

東九州メディカルバレー構想に基づく医療関連機器成長戦略事業

【事業名】

<継続> 東九州メディカルバレー構想に基づく医療関連機器成長戦略事業

(広域事業：宮崎県、延岡市、日向市、門川町、大分県)

※当初予算計上済事業

・採択額 2,910千円 ※広域：16,131千円

(事業計画期間 R4~R8年度 補助率(国) 1/2 R7対象事業費(延岡市) 5,821千円)

【事業概要】

大分県と宮崎県では、2010年に東九州メディカルバレー構想を策定し、東九州地域に血液・血管に関する医療機器メーカーが集積する強みを生かして、成長産業と期待される医療関連産業の集積と地域経済への波及、更にはこの産業集積を生かした地域活性化等を目指している。

大分県、宮崎県、宮崎県内において特にものづくり企業が集積している県北自治体による広域連携により、東九州地域の特徴である血液・血管関連の医療機器を中心とし、介護・福祉機器分野を含む医療関連機器産業の国際競争力及び産業競争力の強化と海外市場への展開を見据えた研究開発の促進、地場企業の育成と成長、国内外における医療関連技術人材の育成などに取り組む。

①宮崎県：産学連携による開発案件創出及び機器開発等促進事業

・開発補助金、セミナー等開催

開発補助



セミナー開催



②延岡市・日向市・門川町：宮崎県北部メディカル産業推進協議会による参入開発促進事業

・部材供給DB構築、出展等補助、セミナー等開催

県内マッチング



展示会出展



③宮崎県・大分県・宮崎県北部メディカル産業推進協議会：開発製品の販路開拓支援事業

・国内外における展示会出展等